

【京都会場】 トヨタ財団研究助成プログラム 助成対象者ワークショップ

「社会の新たな価値の創出をめざして」

—「共生・平和構築」、「アイデンティティ」、「地域コミュニティ」、「言語・文化」、
「都市化」をキーワードとして—

トヨタ財団研究助成プログラムは、「社会の新たな価値の創出をめざして」というテーマを掲げています。これからの社会が対応を迫られる困難な課題に私たちはどのように向き合えばよいのか、その基本的な考え方や方法論を探究し、研究の成果が広く共有されうるように努める意欲的なプロジェクトを応援することが、本プログラムのねらいです。

歴史的変動の時代に直面し、これからの社会のさまざまな課題には、世界を俯瞰し、未来を見通す広い視野から、これまでの考え方や社会のあり方を見直し、私たちがめざすべき価値を明らかにすることが求められています。本ワークショップでは、助成対象者の方々が、社会の新たな価値の創出に向けてそれぞれどのように取り組んでいるのか、プロジェクトの紹介・報告を行います。研究の分野や方法は多岐に亘りますが、研究を通じ、どのように価値を創り出し、社会に貢献しうるのか、各報告およびディスカッションから参加者が学びや気づきを見出し、各自の研究・活動に大いに活かすことが期待されます。

本ワークショップには、助成対象者のみならず、トヨタ財団の助成活動に関心のある方であれば、所属等を問わず、どなたでも参加可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

会場・日時

会場： 京都大学稲盛財団記念館 3階・大会議室

日時： 7月9日（土）12:30 - 17:30（終了後、懇親会）

【お申し込み・お問い合わせ】

トヨタ財団 研究助成プログラム

電話： 03-3344-1701 メール： kenj@toyotafound.or.jp

先着順でお申し込みを受付いたします。メールにて①「ご氏名」、②「ご所属・役職等」、③「メール・アドレス」、④「懇親会出欠のご予定」をお知らせください。

- 申込締切日 7月1日（金）
- 懇親会参加費 2千円（当日、おつりの必要ないようにご用意ください）

プログラム **【共催：京都大学地域研究統合情報センター】**

- 12:00 開場
12:30 開会、趣旨説明
- 13:00 ① **崔博憲氏（広島国際学院大学情報文化学部 准教授）**
「現代日本における周縁労働市場の再編を移動する者たちの視点から理解する—新しい支援スキームの構築のために—」
- 13:20 ② **呉永鎬氏（世界人権問題研究センター 専任研究員）**
「戦後日本における外国人学校の法的地位に関する史的研究—グローバル化時代の教育制度の構築に向けて—」
- 13:40 ディスカッション
14:05 休憩
- 14:20 ③ **山田真寛氏（立命館大学衣笠総合研究機構 専門研究員）**
「多文化・多言語社会としての日本の理解—消滅危機言語の相互理解性と世代間継承度のための客観的尺度の創出—」
- 14:40 ④ **佐藤貴仁氏（慶應義塾大学総合政策学部 非常勤講師）**
「人生を貫くことばの意味から未来の言語教育を考える」
- 15:00 ディスカッション
15:25 休憩
- 15:40 ⑤ **牛島健氏（北海道立総合研究機構北方建築総合研究所 研究職員）**
「インドネシア都市スラムにおける生活環境の総合的解決方策の検討—都市物質代謝システムの総合的把握と生活者の価値判断のマッチング—」
- 16:00 ⑥ **手塚哲央氏（京都大学大学院エネルギー科学研究科 教授）**
「都市化の限界—インドにおけるスマートシティ開発への統合評価手法の適用—」
- 16:20 ディスカッション、総括
17:30 閉会、懇親会

コメンテーター（予定）

- 岡田真美子氏（兵庫県立大学 名誉教授）**
金敬黙氏（早稲田大学文学学術院 教授）
桑子敏雄氏（東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授）
前平泰志氏（畿央大学教育学部 特任教授）
柳澤雅之氏（京都大学地域研究統合情報センター 准教授）